

令和6年度 生活のきまり

長崎市立小ヶ倉小学校

小ヶ倉小学校では、子供たちが安全で楽しく規律のある生活を送れるように、以下のような方針で指導をしていきます。保護者の皆様とも共通理解をして子供たちを見守っていきたいと考えています。

御家庭でもお子さんと、よく話し合ってください。

校内のルール

- ① あいさつをしましょう。
 - ② ろう下は、静かに右側を歩きましょう。
 - ③ 時間いっぱい最後まで掃除をしましょう。
- ※月ごとの生活目標を守って、いつもできるようにしていきましょう。

校内での生活

1 登下校について

- (1) 家から学校までは、学校で決められている通学路を通り、寄り道をせず、安全に登下校します。
- (2) 午前7時40分～午前8時5分までに学校に来ます。ただし、午前7時40分までは校舎内には入りません。
- (3) 帰りの会が終わったら、用のない人は校舎から出ます。遅くとも午後4時までには下校します。
※帰宅後、公園や友達の家などに遊びに出た人も、午後6時まで（10月初め～2月末までは午後5時）には家に着くように帰ります。
- (4) 防犯ブザーを身に付けて、登下校をします（音が鳴るか、毎月初めにチェックをします。）。
- (5) 登下校の途中にある物をこわしたり、いたずらをしたりしません。
- (6) 登下校中は、友達に持ち物をむりやり持たせるなど、人が困るようなことはしません。
- (7) 下校は、同じコースの子や家が近くの子と仲良く安全に帰ります。

2 校舎内の過ごし方について

- (1) 廊下や階段は、右側を静かに歩きます。一段とばしはしません。
- (2) 用事がないのに、ほかの教室や特別教室に入りません。
- (3) トイレは、スリッパにはきかえ、使った後はきちんとそろえます。
- (4) 放送が入ったら、話や、やっていることをやめて静かに聞きます。
- (5) 更衣室での着替えが終わったら、すぐに部屋を出ます（荷物は置きません。）。

3 遊びについて

- (1) 中央玄関に赤コーンが出ているときは、外で遊べません。
- (2) 体育館のステージの上や体育館の倉庫で遊びません。
- (3) 校舎の裏の駐車場や、給食室の裏、体育館の裏で遊びません。
- (4) 後片付けは、きちんとしましょう。

4 服装について

- (1) 学校では、名札を必ず左胸に付けます（下校の時は教室に置いて帰ります。）。
- (2) 登下校中や外で遊ぶときは、帽子をかぶります。
- (3) 危険防止のために、ポケットに手を入れたり、フードをかぶったりしません。
- (4) 校舎内では、外用のコートや手袋、ネックウォーマーは着用しません。
- (5) カイロは、原則として持ってきません。

5 その他

- (1) 学校に不要なお金や物を持ってきたり、ランドセルやバッグに付けてきたりしません。
- (2) 原則、携帯電話・スマートフォンは、持ってきません。
※特別な事情がある場合には、担任に御相談ください（学校の許可が必要です。）。
- (3) くつをくつ箱に置くときは、かかとをそろえ、傘は、学級の傘立てにそろえて置きます。
- (4) 忘れ物をしても、電話をかけて、持ってきてもらいません。また、忘れ物を取りに帰ることもしません。

校外での生活

1 遊ぶとき

- (1) 必ず防犯ブザーを身に付けて出かけます。
- (2) 自転車に乗る時は、ヘルメットをかぶり、あごひもを締めます。
- (3) 子供だけで、校区外へは行きません。
- (4) お金や物の貸し借りや売り買いをしたり、あげたり、もらったりしません。
(ゲーム機、ゲームソフト、カードなど)
- (5) 子供たちだけで川や海では、泳ぎません。釣りも、子供たちだけでは行きません。
- (6) 大型店舗（夢彩都、アミュプラザ、ココウオークなど）、ゲームセンターへの出入りは、保護者同伴とします。
- (7) 家の人（友達のお父さん、お母さんなど）が留守の家には、上がって遊びません。
- (8) 用もないのに、お店に入りません。

2 メディア・SNS 等について

- (1) 携帯電話・スマートフォンの児童の使用は、午後9時までです。それ以降は、家の人に預けましょう。
- (2) インターネットを利用するときには、家の人許可を得て、マナーを守ります。
- (3) LINE などの SNS やオンラインゲーム、TikTok 等は原則使用禁止です。
※年齢制限を確認してください。令和5年度夏休みのくらしの裏面に詳細について記載しています。
- (4) テレビやゲーム、携帯電話等のメディアの使用は家でしっかりルールを決めましょう。最大2時間以内です。

※長崎市全体の小・中・高等学校の共通の決まりです。

<小ヶ倉っ子のみなさんへ>

守るべき決まりがたくさんありますが、それはたくさん的人数で学校生活を送るためにどれも大切なきまりです。「自分だけなら…」 「このくらいなら…」 は、通用しません。

強い心をもって正しい行いをし、楽しい毎日を過ごしましょう。